

News Release

2018 年 2 月 19 日

曙ブレーキバスケットボールチーム、全日本実業団バスケットボール選手権大会で準優勝

曙ブレーキ工業株式会社(代表取締役社長:信元久隆 本店:東京都中央区 本社:埼玉県羽生市)のバスケットボールチームは、「高松宮記念杯 第 50 回全日本実業団バスケットボール選手権大会」(2 月 10 日から 13 日まで開催)において、準優勝を収めました。また、当チームの占部賢人選手(曙ブレーキ工業 管理部門 人事グループ)が、本大会にて敢闘賞を受賞しました。

曙ブレーキバスケットボールチームの城迫昇監督(曙ブレーキ工業 経営企画部門)は次のように述べています。「2017 年度は、良い結果が出せず辛抱のシーズンでしたが、そのような中でも選手は本当に頑張ってくれました。今回の結果に甘んじることなくさらにステップアップし、アマチュア日本一を目指して精進します。今後とも応援よろしくお願いします。」

当社バスケットボールチームの「高松宮記念杯 第 50 回全日本実業団バスケットボール選手権大会」への出場は、17 年連続 33 回目となります。

【試合結果】

予選リーグ

akebono 93－78 イカイ九州
akebono 99－90 日立金属
akebono 78－71 信和建設
※3 戦全勝で決勝トーナメント進出

準々決勝

akebono 74－63 新生紙パルプ商事

準決勝

akebono 68－66 富士通

決勝

akebono 57－71 日本無線